

メ M 「逆襲のギガンティス」

メガゼータ / メカゼータ

機体名	メガゼータ	画像
型式番号	MSZ-009M	
英語名	MEGA-ZETA	
所属	エウゴアナハイム・エレクトロニクス	
パイロット	ジュドー・アーシタアムロ・レイ	
装甲材質		
装備	ハイメガキャノンビーム・キャノンハイパービーム・サーベル	
作品名	機動戦士ガンダム逆襲のギガンティス	
参考書籍	機動戦士ガンダム逆襲のギガンティス	

内容

反地球連邦政府組織エウゴとアナハイム・エレクトロニクスが最強を目指して開発した可変分離型試作 MS・MSZ-010 Z Zガンダムのテストベッドとして製作された機体。

G トップ O 型と G ベース O 型の 2 機のメカから構成され、変形合体機構の各種実検に用いられた。

うち 1 機は重火力運用試験のため、頭部にハイメガキャノン、バックパックにはビーム・キャノンとして使用できるハイパービーム・サーベルを追加、ジェネレータが強化され、MSZ-009B 型へと改良されている。

この B 型の正式なプロフィールはここまでだが、一説にはさらなる改修が施された (14860KW 以上の出力を誇るジェネレータの装備等) あと木星圏にて運用された、という説がある。

この「メガゼータ」という呼称された機体には、ニュータイプとして名高いアムロ・レイとジュドー・アーシタが登場したといわれているが、確認する術が無いのが現状である。

備考

ぶっちゃけた話、サイコミュ・ハンド等の奇抜な武装を持ち、イデオンと交戦している。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	

スラスタ-推力	
センサ有効半径	